

微小害虫によって媒介されるウイルス病の最近の動向

(①～⑥、⑨：土井 誠氏原図、⑦、⑧：加藤公彦氏原図、本文1ページ参照)



- ①：TSWVによるキウの病徴（葉のえそ）
- ②：TSWVによるガーベラの病徴（葉のえそ輪紋）
- ③：TSWVによるトルコギキョウの病徴（葉、蕾の黄化、えそと花弁の変色）
- ④：TSWVによるトマトの病徴（茎葉のえそ）
- ：TSWVによるトマトの病徴（果実の着色不良）
- ⑥：TSWVによるリーフレタスの病徴（葉の黄化とえそ）
- ⑦：MYSVによるメロンの病徴（葉の初期症状、新葉の葉脈に沿って黄化する）
- ⑧：MYSVによるメロンの病徴（果実の症状、交配前に感染すると果実にモザイクが発生する）
- ⑨：TYLCVによるトマトの病徴（節間が短縮、葉がわい化し萎縮症状となる）

マメハモグリバエ幼虫寄生蜂の大量増殖法

(嶺崎 研氏原図、本文13ページ参照)



- ①：寄生蜂 *Neochrysocharis okazakii* 雌成虫（左：背面、右：側面）
- ②：マメハモグリバエの産卵用飼育箱
- ③：マメハモグリバエ蛹回収装置
- ④：ポリエステルシート片に張りつけたマメハモグリバエの蛹

